

# 事業所における自己評価の集計結果 - 放課後等デイサービス(公表)

公表: 令和4年4月1日

事業所名:

ピュアハーツ

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善点、工夫している点など
環境・ 体制設備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか		○		・支援スペースが狭い為、家具等の配置換えを行い広く空間を使用できるように工夫している。
	2	職員の配置数は適切であるか	○			
	3	事業所の設備・教材・遊具等は整っているか		○		・出入口に段差があるが、バリアフリーにはしていない。トイレに手すりがある。
業務改善	4	業務改善を進めるための目標設定と振り返りに、広く職員が参画しているか	○			・月に1度、事業所会議を行い、成果と反省を話し合い、改善に努めている。
	5	保護者向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意見等を把握し、業務改善につなげているか	○			・ご家庭のご要望に添えるよう、職員間で情報共有し、業務のみなおしを行っている。
	6	この自己評価表の結果を、事業所の会報やホームページ等で公表しているか	○			
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	○			
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			・月1度研修の場を設けている。
適切な 支援の 提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			・保護者に最近の様子をききとったり、ニーズを確認し関係機関と情報共有を行い、成長につながる支援計画を作成している。
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか		○		
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			・朝礼や申し送りの時に利用児童の特性を考えながら立案している。
	12	活動プログラムのが固定化しないよう工夫しているか	○			・季節のイベントやお出掛けの計画。月によってプログラムの内容をかえている。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題を込め細やかに設定して支援しているか	○			
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			・職員間で個別支援会議を行い、最近の様子を確認しながら計画に組み込んでいる。
	15	支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			・朝の朝礼や申し送り時に支援内容や役割分担をノートに記載し、一人一人の持ち場や職員の業務分担を行っている。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われて支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			・支援後は送迎等で時間がおしまい、必ず情報共有ができていないわけではない。できなかった場合であってもLINEや次の日の朝礼で話題にあげたりしている。

	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか		○		・支援内容に関しては、業務日報へ追記している。
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っているか	○			
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふわさしい者が参画しているか	○			・コロナ禍の為、zoomで児発管が参加した。
	21	学校と情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時間の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	○			・トラブル発生の場合、早急にご家庭に連絡をし、改善につとめている。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか		○		・医療的ケア児童該当なし
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所との間で情報共有と相互理解に努めているか		○		・小2～以上の児童が利用が多いので、特に情報共有はしていない。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか		○		・該当なし
	25	児童発達支援センターや発達障害支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか			○	
	26	季節や地域の活動、障害のない子どもや異なる障害を持つ子どもと活動等する機会があるか			○	・コロナ流行の為、交流がむずかしい。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか			○	
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか		○		・連絡帳を通じて情報提供をさせていただいている。
保護者への説明責任	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等を行っているか		○		
	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			・契約時にご説明している。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に応じ、必要な助言や支援を行っているか	○			
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか			○	・コロナ禍の為、できていない。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			・苦情があった際には原因を確認し解決できるように努めている
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			・ピュアハーツ通信を発行し、活動の様子を伝えている。

は等	35	個人情報に十分注意しているか	○			
	36	障害のある子どもや保護者との意思や疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			・中度の障害の児童には、ホワイトボードを活用して伝えるように工夫している。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか			○	・コロナ禍の為、むずかしい
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか		○		
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練を行っているか	○			・年2回、避難訓練を行っている
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し、了解を得た上で放課後等デイサービス計画に記載しているか	○			
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか		○		
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			